

150627 パークレンジャー 応急手当アンケート 回答

- ・ さいごのシミュレーションはよかったです。でもシートでの移動も必要と思いますので、やり方は習っておいた方がいいと思います。熱中症のシミュレーションの時に思ったのですが、ケガ以外の場合には、シートをひいた所に、状態が軽いうちに移動をした方が良かったのでは・・と思いました。後の移動を考えて・・・。
- ・ 年に1回のことなので、忘れていることが多く、復習になりました。
- ・ シミュレーションの3パターンはおもしろかった。三角巾の使い方を体で覚えなくては！
- ・ 山登りや日常でも役に立つ知識を頂き、自信がつき、困っている人がいれば、リーダーにはなれませんが、ケガ人の方が少しでも安心できて苦痛をやわらげてあげたいです。両日ありがとうございました。笹先生、大好き♡（私は女です、ご安心を・・）
- ・ 研修ありがとうございました。やはり初動の行動が大事だと思いました。パークレンジャーとして行動するときには、絶えず思い出し、安全安心に努めていきたいと思います。
- ・ 今日の救急法は日常でも使える機会が多いと思います。いただいた資料は、自分の知識としていかせるよう、繰り返し見直しをしたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 2日間の講習、本当にありがとうございました。実技の時間が多く取られていたので、体でおぼえることができたと思います。繰り返しおぼえることが大切かと思いますが、なるべく忘れないようにしたいです。
- ・ 講習ありがとうございました。今回も、前回に引き続き、実践メインの講習で、身に付いたものとなりました。三角巾ってすごい！ と思いました。布一枚でいろんな救助ができることを学ぶことができました。山には必携アイテムだと思います。今まで三角巾は携帯していませんでしたが、今後はザックに入れておこうと思います。いろんな場面でのシミュレーション、勉強になりました。今回のように練習しておく、いざという時に、今回の講習を思い出して、少しは役に立つことができるのではないかと思います、ありがとうございました。山でお会いできるといいですね♡
- ・ 応急手当はわりと道かにあるケガを対象にした手当であるのですが、なかなかうまくできない。熱中症については、経験がある（ひとりで登山のとき）ののだが、頭痛にさいなまれながら、しんどかった。水を飲む気もしない、ただ、クーラーのきいた部屋に帰ることのみ考えていた。以上。
- ・ 応急手当研修に参加して、色々な症状により、対応の仕方が違い、大変である。現状に置いたら、はたして出来るかどうか、心配になる。足手まといにならないよう、がんばっていきたい。

- ・ 実際に役立つ講習をしていただき、ありがとうございました。実際やってみると、傷病者の何が悪いのかが、わからないことが沢山あり、どのように動いてよいか、迷うことが多かった。スタッフ活動を行うに当たっては、最初にリーダー、役割を決めておいた方が良かった。
- ・ いろいろ実技が役に立ちました。実際、いろんな場面での経験がありますが、臨機応変な判断力、決断力を要するものだと思います。どの集団にもリーダーが必要と思いますが、特に人命にかかわるこのような問題においては、必然的なものです。そんな状況に出くわしたとき、自分がどのように判断して行動できるかが大事であり、不安もあります。ボランティアの立場で！！
- ・ 実践での対応は良く理解しやすいと思われました。判断しながらの行動は、現場でどのようにと、迷っているひまはありません。すぐ対応が浮かんで、できればと思います。
- ・ 今回の講習は身近なところで起こる可能性のある内容でした。ので、聞き逃さないようにしました。また、事故がおこった際、ケガ人への心遣い(特に女性に対して)は、大切な事だと感じました。
- ・ 実践中心で、主体的に参加できて良かった。各人の意見を尊重する姿勢を好感。
- ・ 今回のシミュレーションは、それぞれがどのようなこと(役割)をすれば救助できるかを体験できて良かったと思います。救助する技術はチームワークがすべてかみ合って、よりよく達成できるものであることも、これまで以上に理解できました。
- ・ 実際の事故や病気の発生に対して、どの程度の対応ができるのかわかりませんが、実経験はなかなかできないので、たとえシミュレーションでも、体験できることは大切だと思う。